

堀部政男情報法研究会シンポジウム

今回のシンポジウムでは、統一テーマを設けずに、各メンバーが、この時点で希望するテーマで報告し、議論することにしました。最新の情報を提供する場合ばかりでなく、伝統的な問題との関係で最近の状況を明らかにする報告も含まれます。

【開催概要】

日時 2024年3月30日（土）第1部 13:00頃開始、第2部 17:30頃開始
会場 関西大学 東京センター（オンライン併催）
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7-1 2 サピアタワー 9F
会費 現地参加 第1部：無料、第2部：5,000円
オンライン参加（第1部のみ）：無料
主催 堀部政男情報法研究会
後援 一般財団法人情報法制研究所（JILIS）、情報法制学会（ALIS）、一般社団法人次世代基盤政策研究所（NFI）

【プログラム（予定）】

第1部（13:30-17:00）

13:00-13:05 開会の挨拶
13:05-13:30 基調講演「国勢調査とインターネット回答（仮）」
堀部 政男 堀部政男情報法研究会会長
13:30-14:00 報告1 「AI規制の国際的撤回と我が国への示唆」
加藤 尚徳 事務局・KDDI総合研究所 コアリサーチャー
14:00-14:30 報告2 「AI規制の国際的趨勢」
新保 史生 理事・慶應義塾大学総合政策学部 教授
14:30-15:00 報告3 「EUのデジタル政策と個人情報保護」
小向 太郎 理事・中央大学国際情報学部 教授
15:00-15:20 休憩
15:20-15:50 報告4 「近年多発する企業事件の発生原因からの示唆」
高野 一彦 監事・関西大学社会安全学部 教授
15:50-16:20 報告5 「児童のデータ保護」
石井 夏生利 理事・中央大学国際情報学部 教授
16:20-16:50 報告6 「法工学と ELSI—データ利活用をめぐる工学倫理と法規範」
岩隈 道洋 理事・中央大学国際情報学部 教授
16:50-17:20 報告7 「なぜ現行個人情報保護法は、プロファイリング問題に無力なのか？」
鈴木 正朝 理事・新潟大学法学部 教授
17:20-17:25 閉会の挨拶

第2部（17:30-19:30）現地参加者による意見交換会（軽食・飲み物を用意）
会場：関西大学 東京センター内